

●開館時間 10:00 ~ 18:00 (※中央図書館は 10:00 ~ 20:00)

☆ 読んでみませんか?

『のはらクラブのこどもたち』

たかどの ほうこ / 著 理論社

野の花が大好きなのはらおばさんは、好きな草花について語り合う「のはらクラブ」を作ることにしました。さて、どんな子どもたちが集まってくるかな?



『ユウリさんの電車とバスででかけよう』 (国土社のLLブック)

読書工房 / 編著 国土社

本が苦手な人もやさしく読める「LLブック」を知っていますか?このシリーズでは、障がいを持つ人の自立に役立つ、暮らしの基礎知識を学ぶことができます。



『最期の声』

山川 徹 / 著 角川書店

震災で転院を余儀なくされ亡くなった、闘病中の幼い娘。過酷な被災生活に耐えかねて命を絶つ高齢者。「災害関連死」と呼ばれる人々の生と死に光をあてる1冊です。



おはなし会 (4月)			今月の特集テーマ	
中央図書館	2日(出) 10日(日) 16日(出) 24日(日)	13:30 ~	一般	いろんな図鑑大集合!
陵南の森図書館	3日(日) 10日(日)	11:00 ~	児童	こどものとも・〇〇のとも特集
	16日(出)	15:00 ~	一般	身も心もおしゃれに
	17日(日) 小さい子向き	11:00 ~	児童	あそびのほん
	17日(日) 少し長いお話を聞ける子向き	11:30 ~		
東部図書館	13日(休)	10:45 ~	あなたのPOPを飾ります	
丹比図書館	23日(出)	10:30 ~	出合いの本	
古市図書館	16日(出)	15:00 ~	はるをみつけたよ	
羽曳が丘図書館	9日(出) 23日(出)	15:00 ~	だいすき! 長谷川さん・ヨシタケさん	

春休み!おはなし大会

4月3日(日)中央図書館

- 第1回 13時30分~ (小さい子向き)
「ふうふうぼんぼんぼん」ほか
- 第2回 14時~ (小学校低・中学年向き)
「犬と猫とろうこ玉」ほか
- 第3回 14時40分~ (小学校高学年以上向き)
「食わず女房」ほか

定員 各回10名(先着順)

おはなし 「羽曳野市子ども文庫連絡会・おはなしの森」の皆さん

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、イベントを中止または延期することがあります。参加される方は、マスクの着用や消毒など、感染症対策にご協力をお願いいたします。

今月の休館日は 4月30日(出)

市内の図書館は全て休館となります。

◇皆さんの書いたPOPを巡回展示しています

図書館で昨年募集したお勧め本の「POP」を、紹介された本と一緒に市内の各館(4月は東部図書館)にて巡回展示しています。皆さんの力作をどうぞご覧ください。

サラダボール

「SDGs」—この言葉を、最近、新聞・テレビ等でよく見かけるようになりました。これは、「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」など世界規模の課題に対して、すべての国・人たちが取り組む17の目標のことで、だれひとり取り残さないことを大切に2030年までに達成することをめざしています。

西浦小学校の6年生も、この持続可能な社会の担い手としてこの「SDGs」をテーマに学習をすすめてきました。その成果を今年の1月27日から2月10日まで市役所本館1階で「ジュニア EXPO in Nishiura 小学校」として展示し、ひとりひとり未来に向けてアイデアを提案して

くれました。今回はその一部を紹介いたします。

いろんな場所の海や川、湖、池などの写真を取り、その写真を新聞やテレビ、または地域ごとのホームページなどにのせたりして、いろんな人に見てもらおう。海ゴミ問題の存在は知っていても、あまり実感がわかない人も、自分の住んでいる地域や知っている場所だと実感がわき、親近感もてるのではないかと思ったから。

地域キレイ大作戦。今、世界では毎年24億トンのごみが発生しています。このまま進んでいくと川に流出して海に流され、それを魚が食べて死んでしまうのを少しでも抑えたいから。

「世界の」「地球規模で」というと、どこか私たちから遠いもののように感じてしまいます。しかし、子どもたちは実に身近なところから世界とのつながりを感じ、自分たちの問題として捉えています。さまざまな課題を解決し、世界を変えていくきっかけは、こういった「もし自分だったら」と想像して身近なところから考えることから生まれるのかもしれない。

展示作品を見ていただいた市民の皆様からも、「私たち大人も子どもたちが過ごしやすい環境を考えていかなければと思い、行動できるようにしたいです」などあたたかいお言葉をいただきました。みなさんも一度考えてみませんか?

はびきのしじけんけいはつすいしんきょうぎかい
羽曳野市人権啓発推進協議会